

むつ市と共催で平成25年度植樹祭を開催

下北森林管理署

6月27日(木)に、むつ市川内町の曾古部山国有林において、むつ市と共催で植樹祭を開催しました。会場は川内川溪谷の遊歩道に隣接する分収造林伐採跡地の溪畔林で、景観の維持や野生動植物の生息・生育場所確保などのため、また、漁協や地方公共団体の要望に応じて広葉樹を植えることとした区域です。



当日は川内小学校5年生の児童をはじめ、フォレストボランティア員や緑のオーナー等約100名が参加し、ミズナラとイタヤカエデをそれぞれ250本ずつ植樹しました。特に小学生は慣れない作業に悪戦苦闘しながらの植樹でしたが、「思ったより大変だったけど楽しかった」、「これからどんどん大きく育てて欲しい」等の声が聞かれ、貴重な体験となった様子でした。

また植樹祭終了後には小学生を対象に森林官が森林教室を開催し、水源かん養やCO2削減など森林の持つ公益的機能について学んでいただき、森林の大切さについて関心を持っていただくことができました。

